

峯岸新町政 重点施策 04

健康は「人生最高の宝」



「楽しみながら」これも健康、長寿の秘訣

健康長寿事業の積極的展開

ギカイの視点

「人生100年時代」となれば、誰もが思うのは「健康で長生きしたい」。しかし現状では、町の健康寿命は県内で常に低位のまま。「歩くこと」も長寿の秘訣のひとつ。予防事業の積極的展開で町民の「生命」を守り、さらに「生きがい」の創出へ。

生きがいの創出へ



あれ、日本タンポポじゃない?

歩きながらポケモンもGetよ~

かみやくにこ 神谷邦子さん (鉢形)

仲間と一緒にだと楽しく歩けますね

ほうじょうかずえ 北条一枝さん (折原)

くぼたとよこさん 久保田とよこさん (西部)

ふくしまてるこ 福島照子さん (男衾)

月2回 鉢形城公園でポールを使ったノルディックポールウォーキングを10年以上続けている皆さん。「ポールがあると楽し、姿勢もよくなります。毎回、1時間くらいは歩きますよ」

ギカイの視点

エスティジーズ「SDGs(持続可能な開発目標)」という言葉が私たちの生活に少しずつ広まり、積極的に取り組む企業や自治体も増えています。SDGsの「誰も取り残さない」という基本理念や、掲げる「17のゴール」への実践は、人口減少・少子高齢化が続く自治体にとって、地域活性化への原動力となります。

*** 峯岸新町政の予算は128億8233万円2000円「人にやさしくやる気に満ちた未来をつくる(予算)」。4本柱の主要施策にはSDGsの17の開発目標のうち7つが相当しますが、目標への達成の「実感」を私たち(町民)が手にしなければ、何の意味も成しません。

*** “絵に描いた餅”で終わらせぬため、寄居町議会ができること。それは町民の声を「聞き・動き」そして町へ「つなぐ」こと。これからも、町民の幸せの「実感」のため、私たちの挑戦は続きます。

「聴く・動く・つなぐ」—— 私たちの挑戦は続く (寄居町議会)

議会はこの事業・予算に注目!

- 予防接種事業 (8800万円)
 - 従来の予防接種のほか拡充
 - ・50歳以上の方への帯状疱疹ワクチン接種に対する助成
 - ・子宮頸がんワクチンの公費による接種に「9価ワクチン」を追加・予防接種の積極的勧奨
- 地域訪問型健康増進事業 (37万4000円)
 - 町内の事業所等へ訪問して、働き世代や子育て世代を対象に健康教室を開催
- 健康長寿促進事業 (351万8000円)
 - ラジオ体操教室、ノルディックウォーキング教室、管理栄養士による栄養教室の開催

👉 ご注意です 👈 65歳健康寿命 県内順位 (令和2年度)

男性…55位
女性…63位 *63市町村中
男性は前年度同位、女性は前年度59位から最下位に…

この事業・予算にも注目!

- 性的マイノリティ講演会等実施事業 (3万円)
 - パートナーシップおよびファミリーシップ宣誓制度(*)の実施に向けた準備を進める

ギカイ 自治体格差のないよう早期に宣誓すべき。(鈴木詠子議員)

(*) パートナーシップ宣誓制度
性別などに関わらず、パートナーとして相互の協力により継続的な共同生活を行うことを約束した関係であることを自治体に届け、受理証明書を交付する制度。

(*) ファミリーシップ宣誓制度
家族として暮らしている子どもがいる場合でその子どもを含む家族の関係性の届出に対して、受理証明書を交付する制度。

3月定例会で、町は「実施に向けた準備を進める」と答弁。

ギカイ 帯状疱疹ワクチン接種費用助成額と周知は。(大澤博議員)

乾弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン) …4500円
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(不活化ワクチン) …12000円 *2回接種に対し1回当たりの上限



特殊なことを求めているわけではないんです

Interview Yorii

病院では「家族でなければ面会できない」というケースもあり、特にコロナ禍で、当事者の方々は苦しい思いをされました。自らカミングアウト(自分のセクシュアリティを公にすること)しなければ認めてもらえないのでは、人権は守れません。特殊なことを求めているのではなく、ただ同じ権利を必要としているだけなのです。埼玉県で未宣誓の自治体は9つ。すでに自治体間で広域連携をしているところもあります(令和5年3月現在)。令和3年には寄居町民の当事者の方と、当時の町長に要望書を提出しました。町民である人の声をぜひ、大切にしていきたいです。

レインボーさいたまの会 共同代表 鈴木翔子さん



たいじょうほうしん 带状疱疹は発症すると大変! ワクチン接種の助成は助かります

Interview Yorii

お腹まわりに出た発疹が「带状疱疹」との診断。発症すると、かゆみと神経痛のような痛みがあったり、2時間ごとに薬を飲むのも大変。治ってきてもカサプタができる、ものすごく痒くて……跡が残りました。ワクチン接種の助成は助かる人が多いと思います。いいことですね。

やなぎはらまさこ 柳原正子さん (男衾)

この事業・予算にも注目!

- 空家対策事業 (406万8000円)

寄居町の空き家率(*)は18.3%で、県内ワースト2位。町では、民間事業者との相互協力により、空き家所有者が遠隔で相談を受けることのできる窓口を設置。

(*) 空き家率=空き家数を「総住宅数×100」で割った数値

